

## は じ め に



今日の環境問題は、自動車排気ガスによる大気汚染や生活排水による河川の水質汚濁など日常生活や事業活動に起因するもの、地球温暖化をはじめとする地球規模の問題など多種多様なものとなっております。それらは私たちの生活スタイルや行動に大きく起因しております。一人ひとりがこれまでの行動を見直し、それぞれの立場で環境保全に努めていく必要があります。例えば、家庭において日々の生活の中で、節電や省エネ行動はごく自然な行動となってきました。このような私たちの小さな取り組みが広がり、環境問題への更なる関心を持ち、自発的な行動につながることによって、将来の地球環境がよりよい方向に向かうものと思います。

本市では、平成23年4月に改訂した地球温暖化対策実行計画（事務事業編）「第3次エコアクション一宮」に基づき、一事業者の立場から地球温暖化対策を推進し、二酸化炭素等の温室効果ガス削減に関するさまざまな取り組みを継続して行なっています。それに加えて、平成24年4月に地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を新たに策定し「低炭素のまち一宮」を目指して、市民、事業者、市の三者が連携して市全体で地球温暖化防止の取り組みを進めてまいります。

その推進施策の一つとして、アサガオやゴーヤなどのつる性植物で市内小中学校・保育園・公共施設の建物の窓辺に緑のカーテンを作り、室温の上昇を抑える「緑のカーテン」事業を市民へ広げる取り組みをしています。また、次世代を担う保育園や幼稚園の子どもたちを対象とした幼児環境教育にも取り組み、環境を主題とした環境紙芝居を作成しました。

本報告書は平成23年度中の環境保全に関する施策等を取りまとめたものであり、本市の環境問題に対するご理解、ご認識を深めていただくための一助となれば幸いです。

平成25年2月

一宮市長 谷 一 夫